

その他の便利な機能

マルチアクセスについて	マルチアクセス	368
マルチタスクについて	マルチタスク	369
データを時系列に表示する	ライフヒストリービューア	370
キーワード検索する	クイック検索	371
アラーム機能を利用する	アラーム	371
スケジュールを管理する	スケジュール	372
To Doリストを登録する	To Doリスト	375
アラーム通知のしかたを設定する	アラーム通知設定	377
メールやアラーム内容を読み上げる		378
自分の名前や画像を登録する	マイプロフィール	379
相手の声や自分の声を録音する	通話中音声メモ／待受中音声メモ	381
アラーム音や応答保留音を録音／再生する	おしゃべり機能	382
通話時間・料金を確認する	通話時間／料金	382
通話料金の上限を設定して知らせる	通話料金通知	384
電卓として使う	電卓	384
テキストメモを作成する	テキストメモ	385
辞典を利用する	辞典	385
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた	スイッチ付イヤホンマイク	387
イヤホンをつないで電話をかけるときの相手を選ぶ	イヤホンスイッチ発信設定	388
イヤホンマイクをつないで自動で電話を受ける	オート着信設定	388
イヤホンマイクをつないだときに使うマイクを選ぶ	イヤホン接続時マイク切替	389
各種機能の設定を初期状態に戻す	設定リセット	389
FOMA 端末をお買い上げ時の状態に戻す	端末初期化	389

マルチアクセスについて

(マルチアクセス)

マルチアクセスとは、音声電話、パケット通信、SMSを同時に使用できる機能です。これによって音声通話中にメールを受信したり、i モード中に音声電話をかけたることができます。

「マルチアクセスの組み合わせについて」→P.454

同時に使用可能な通信回線

FOMA端末はマルチアクセス機能によって、以下の3回線を同時に使用できます。

通信の種類	使用する回線
音声電話	1回線
i モード、i アプリ、i モードメール	いずれか1回線
パソコンをつないだパケット通信	
SMS	1回線


おしらせ

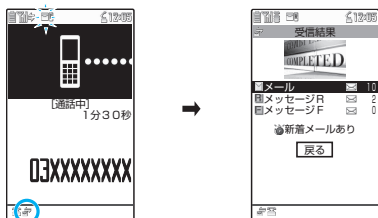
- マルチアクセス中は、それぞれの通信回線に通信料金がかかります。

通話中に着信があったとき

● 音声通話中の i モードメール受信

音声通話中に i モードメールを受信すると、音声通話中画面のまま i モードメールを受信します。受信した i モードメールは音声電話を切らずに見ることができます。

- 1  **[MULTI]** ▶ **「送受信」** を選択
i モードメールの受信結果画面に切り替わります。
タスクの切り替えについて→P.369





2 i モードメールを確認



i モードメールの見かた→P.214

- 3  **[MULTI]** ▶ **「音声通信」** を選択
音声通話中画面に切り替わります。

● i モード中／パケット通信中の音声電話着信

i モードの接続中やメールの送受信中、FOMA 端末とパソコンを接続して行うパケット通信中に音声電話がかかってくると、音声電話着信画面に切り替わり、i モードやパケット通信を終了しないで音声電話に出ることができます。

- 1  音声通話中画面に切り替わり、通話ができます。
■ 音声電話に出ないで i モード画面に戻る場合
▶  **[MULTI]** ▶ **「観覧」** を選択
相手にメッセージは流れず、呼び出し中になります。

- 2  通話が終了したら
通話が終了し、i モード画面に戻ります。
■ 音声通話中のまま i モード画面に戻る場合
▶  **[MULTI]** ▶ **「観覧」** を選択



通話中にほかの通信を使うとき

現在の通信を中断しないで、別の回線を使って同時に通信を行うことができます。

- マルチアクセス中に画面を切り替えるには、タスクアイコン表示エリアから表示したい機能を選択します。→P.369

● i モード中の音声電話発信

i モードの接続中やメールの送受信中に、i モードを終了しないで音声電話をかけられます。

- 1 **i モード中** ▶  **[MULTI]** (1秒以上)
待受画面が表示されます。
- 2 **音声電話をかける**
音声電話のかけかた→P.56
- 3  通話が終了したら
通話が終了し、i モード画面に戻ります。
■ 音声通話中のまま i モード画面に戻る場合
▶  **[MULTI]** ▶ **「観覧」** を選択

マルチタスクについて (マルチタスク)

マルチタスクとは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューにある以下のグループの中からそれぞれ1つずつの機能を最大3つまで同時に操作できます。*

※ ワンセグ/ミュージックグループを除く。
「マルチタスクの組み合わせについて」→P.455



使用中のタスクアイコンが「MULTI」切替表示されます。

グループ	大項目 (タスク)
メールグループ	メール
i モードグループ	i モード
i アプリグループ	i アプリ
設定グループ	各種設定、サービス
ツールグループ	データ BOX、LifeKit、電話帳、ユーザデータ
ワンセグ/ミュージックグループ	MUSIC、ワンセグ

- Music&Videoチャンネルの番組取得中は1つの機能が使用中の状態となり、タスクアイコン「MULTI」が表示されます。
- 音声通話中にほかの機能を同時に使っている間でも、音声通話料は加算されます。

タスク (機能) の呼び出しかた

1 タスクを起動中▶ [MENU] [MULTI] (1秒以上)

待受画面が表示されます。ただし、起動中のタスクによっては待受画面が表示されない場合があります。

2 起動していないグループのタスクを選択

■ メインメニューから呼び出す場合
▶ [MENU] ▶ [MENU] [MENU] ▶ タスクを選択→P.36

■ メニュー番号から呼び出す場合
▶ [MENU] ▶ [MENU] [MENU] ▶ 呼び出したいタスクのメニュー番号を入力→P.434

■ メールメニューを呼び出す場合

▶ [MENU] →P.200

■ i モードメニューを呼び出す場合

▶ [MENU] →P.176

おしらせ

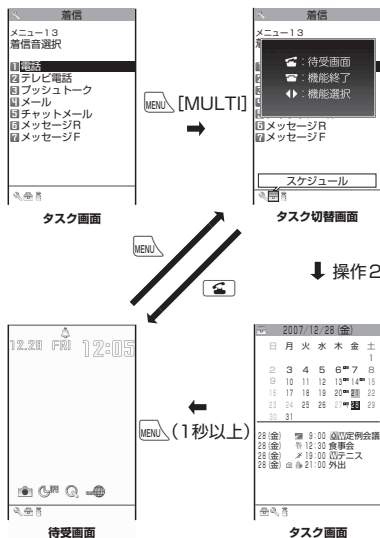
- 機能によっては、他のグループの機能として呼び出され、起動するものがあります。
- 以下の場合にはメールの閲覧をしながらメールを作成できるようになるため、タスクが1つ追加されます。
 - メールメニューからの新規メール作成
 - メールメニューからのSMS作成
 - テンプレートを利用してデコメール作成
 - 受信メールの返信/引用返信/転送
 - 送信メールの再編集
 - 保存メールの再編集

タスクの切り替えかた

複数のタスクが起動している場合、操作するタスクを切り替えることができます。

1 複数のタスクを起動中▶ [MENU] [MULTI]
「タスク切替画面」が表示されます。

2 切り替えたいタスクアイコンを [MULTI] で反転



↓ 操作2

その他の便利な機能

● タスクを終了する

■ 1つずつ終了する場合

- 終了したいタスク画面を表示▶
- タスク切替画面で終了したいタスクアイコンを反転▶▶「選択した機能を終了」

■ すべてのタスクを終了する場合

- タスク切替画面を表示▶▶「全機能を終了」

データを時系列に表示する

(ライフヒストリービューア)

過去に自分が登録した画像やメールの送受信履歴などを、日付や時間に沿って参照することができます。

● 参照できるデータの種類は以下のとおりです。

- JPEG形式の静止画や画像
- 動画、i モーション
- スケジュール
- メール送受信履歴

1 MENU▶「LifeKit」▶「ライフヒストリービューア」

「ライフヒストリービューア画面」が表示されます。

①でデータが上下にスクロールします。
ライフヒストリービューア画面の見かた→P.370

■ 時間軸を拡大／縮小する場合

▶[拡大] / [縮小]



機能メニュー▶P.371

2 データを選択

「ライフヒストリービューア画面」が表示されます。
静止画、画像の場合は画像表示、動画、i モーションの場合はプレビュー表示されます。それ以外のデータの場合は、データの情報が表示されます。



機能メニュー▶P.371

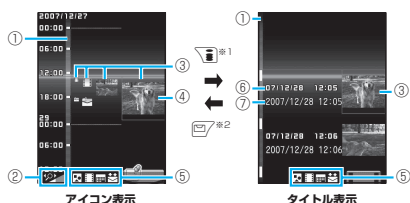
3 [開く]

データの種類に対応した機能が起動し、データが表示されます。

おしらせ

- ロックのかかったデータがある場合、表示設定にかかわらず、端末暗証番号の入力が求められます。
- ダウンロードしたデータによっては、保存した日時が正常に表示されない場合があります。

ライフヒストリー一覧画面の見かた



※1：時間軸の拡大が最大の場合のみタイトル表示になります。時間軸の拡大が最大になっていない場合は、押すたびに時間軸が拡大します。

※2：アイコン表示の場合は、時間軸が縮小します。

①時間軸

②時間軸状態表示

時間の間隔に合わせ、

③アイコン

静止画、画像：画像のサムネイル
動画、i モーション：動画のアイコン
スケジュール：スケジュールのアイコン
送受信メールの履歴：送受信メールの履歴のアイコン

④データの情報

静止画、画像、動画、i モーション：表示なし
スケジュール：スケジュールの内容
送受信メールの履歴：受信メールの場合は送信元、送信メールの場合は送信先

⑤表示対象のデータの種類

- ：静止画、画像
- ：動画、i モーション
- ：スケジュール
- ：受信メールの履歴
- ：送信メールの履歴
- ：送受信メールの履歴

⑥日時

静止画、画像、動画、i モーション：撮影日時／更新日時／保存日時
スケジュール：開始日時
送受信メールの履歴：送受信日時

⑦タイトル

静止画、画像、動画、i モーション：タイトル
スケジュール：スケジュールの内容
送受信メールの履歴：受信メールの場合は送信元、送信メールの場合は送信先

ライフヒストリー一覧画面 (P.370) / ライフヒストリービューア画面 (P.370)

機能

拡大表示*……ライフヒストリービューア画面に切り替えます。

開く……データの種類に対応した機能が起動し、データが表示されます。

表示設定……ライフヒストリービューアで表示するかどうかを、データの種類ごとに設定します。

デスクトップ貼付*→P.121

時間軸拡大*……時間軸を1段階拡大します。

時間軸縮小*……時間軸を1段階縮小します。

再読み込み……表示情報を最新の状態に更新します。

*: ライフヒストリー一覧画面のみ利用できます。

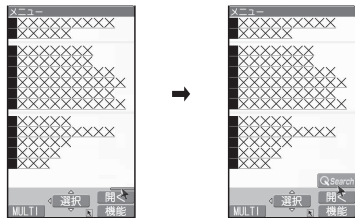
キーワード検索する (クイック検索)

デスクトップアイコンや各機能から検索ウィンドウを起動し、知りたいキーワードを i モードなどの検索サイトで検索して、様々な情報やデータをすばやく表示します。

- i モード、フルブラウザ (スタンダードタイプ)、画面メモ、i チャネル、メール、メッセージR/Fの閲覧画面から **Q Search** を選択してクイック検索ができます。
- 以下の機能では機能メニューから起動することができます。
 - i モード、フルブラウザ (スタンダードタイプ)、画面メモ、i チャネルの閲覧画面
 - メール、メッセージR/Fの受信詳細画面および i モードメール本文編集画面
 - スケジュール詳細画面

<例> i モード中にクイック検索を利用する場合>

- ① **○** をスライドしてポインターを **——** に合わせる ▶ **Q Search** になったら **○** [選択] 「クイック検索画面」が表示されます。



2 以下の項目から選択

直接入力……キーワードを直接入力します。

範囲選択……キーワードを範囲選択します。

検索履歴……以前検索した履歴からキーワードを選択します。

i Menu…… i Menu画面を表示します。

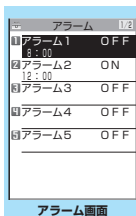
アラーム機能を利用する (アラーム)

- アラームは10件まで登録できます。

1 MENU ▶ [LifeKit] ▶ [アラーム]

「アラーム画面」が表示されます。

以前にアラームを設定したことがある場合は、前回の設定内容が表示されます。



■ 前回の設定内容のまま ON / OFF を切り替える場合

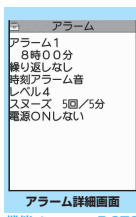
▶ 設定項目を反転 ▶

[ON/OFF]

を押すたびに ON / OFF が切り替わります。

■ 前回の設定内容を確認する場合

▶ 設定項目を反転 ▶



2 設定する項目を反転 [編集]

3 以下の項目から選択

タイトル……アラームのタイトルを入力します。全角6文字、半角12文字まで入力できます。

時刻入力……アラームを鳴らす時刻を入力します。


繰り返し……アラームの繰り返しを設定します。

設定なし……1回だけアラームを鳴らします。

毎日 (D) ……毎日アラームを鳴らします。

曜日指定 (W) ……設定した曜日にアラームを鳴らします。「複数選択について」→P.44

アラーム音選択……アラーム音を時刻アラーム音やメロディ、i モーション、ミュージックなどのフォルダから選択します。
アラーム音を鳴らさないときは「OFF」を選択します。

アラーム音量……でアラーム音量を設定します。

スヌーズ通知……スヌーズ（繰り返し）で通知するかしないかを設定します。

スヌーズ通知する……鳴動回数（01～10回）と鳴動間隔（01～10分）を入力します。
アラーム音（約1分間）が設定した鳴動間隔で、設定した鳴動回数分繰り返し鳴ります。

スヌーズ通知しない……鳴動時間（01～10分）を入力します。
アラーム音が設定した時間で鳴り続けます。

自動電源ON……アラーム時刻に自動で電源を入れるか入れないかを設定します。

4 【完了】

お知らせ

- 自動的に電源を入れてアラームを通知する場合、サイトからダウンロードしたメロディや i モーション、ミュージックがアラーム音に設定されていても「アラーム音」で鳴ります。
- 高精度な制御や微弱な信号を採取う電子機器の近く、航空機内、病院など、使用を禁止された区域に入るときは、あらかじめ「自動電源ON」の設定を「電源ONしない」に設定し、FOMA端末の電源を切ってください。

機能 **アラーム画面 (P.371) / アラーム詳細画面 (P.371)**

編集……アラームを編集します。

詳細表示*……アラームの内容を表示します。

完了 (1件ON)……アラームを有効にします。

1件OFF……アラームを1件無効にします。

全件OFF……設定されているアラームをすべて無効にします。

*：アラーム画面のみ利用できます。

スケジュールを管理する

(スケジュール)

スケジュールを登録しておくと、設定した日時にアラーム音が鳴り、アラームメッセージとアニメーションで登録した内容をお知らせします。また、休日や記念日も登録できます。登録したスケジュールや休日はカレンダーで一目で確認できます。また、カレンダーは1ヶ月表示と1週間表示に切り替えることができ、当日のスケジュールやTo Doの件数や用件が表示されます。

●2004年1月1日から2037年12月31日まで表示・登録できます。

スケジュールを登録する

定例会議などの定期的なスケジュールを毎週決まった曜日に登録したり、スケジュールの内容に合わせてアラーム音やアニメーションを設定するなど、いろいろな方法で登録できます。

- 500件まで登録できます。また、1日に複数のスケジュールを登録することもできます。
- スケジュールのアラーム通知について→P.377

1 「LifeKit」▶「スケジュール」

「スケジュール画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.373

2 【新規】▶「スケジュール」

3 以下の項目から選択

内容編集……スケジュールの内容を入力し、アイコンを選択します。全角256文字、半角512文字まで入力できます。
入力した内容は通知時に表示されます。

開始日時・終了日時……開始・終了の年月日と時刻を設定します。

繰り返し……スケジュールの繰り返しを設定します。

設定なし……設定した日時のみを設定になります。

毎日 ()……毎日の繰り返し設定になります。

曜日指定 (W) ……選択した曜日の繰り返し設定になります。「複数選択について」→P.44

アラーム通知 ……開始日時になったときのアラームの通知について設定します。

通知する ……開始日時にアラーム通知します。

事前通知する ……開始日時の何分前(01~99分)にアラーム通知するか設定します。

通知しない ……開始日時になってもアラーム通知しません。

アラーム音選択 ……アラーム音を時刻アラーム音やメロディ、i モーション、ミュージックなどのフォルダから選択します。アラーム音を鳴らさないときは「OFF」を選択します。

要約編集 ……スケジュールの要約を入力します。全角20文字、半角40文字まで入力できます。入力した要約は通知時に画面に表示されます。

4 [完了]

おしらせ

- 「事前通知する」に設定した場合、アラーム通知されるのは事前通知に設定した日時(開始日時の01~99分前)のみです。スケジュールを設定した日時にはアラーム通知は行われません。
- アラーム通知をするタイミングを同じ日時で行うように登録できるのは、「繰り返し」(毎日/曜日指定)と「繰り返しなし」(設定なし)の組み合わせのみです。このような場合は「繰り返しなし」のスケジュールが優先されます。
- 開始日時で設定した日付の曜日と曜日指定繰り返しで指定した曜日が違う場合は、曜日指定繰り返しの曜日が優先され、スケジュールは開始日時以降の最初の曜日に登録されます。

機能 **スケジュール画面 (P.372)**

新規登録 ……「スケジュールを登録する」→P.372
「休日・記念日を登録する」→P.374

1週間表示⇄1ヶ月表示 ……「スケジュールの表示を切り替える」→P.373

アイコン別表示 ……アイコンを選択し、スケジュール・休日・記念日をアイコン別に表示します。繰り返しを設定しているスケジュール(D または W) は1件の項目として表示されます。

ユーザアイコン設定 →P.374

To Doリスト切替 ……To Doリスト画面(P.375)に切り替えます。

登録件数確認 ……スケジュール登録件数、休日登録件数、記念日登録件数を確認します。なお、シークレットモード/シークレット専用モードでは、シークレットで登録された件数も確認することができます。

IC全送信 →P.341

赤外線全送信 →P.340

祝日リセット ……国民の祝日をお買い上げ時の状態に戻します。

削除 ……「選択削除/全削除/前日まで削除」から選択します。「複数選択について」→P.44

- 「前日まで削除」を選択すると、スケジュール画面でカーソルのある日付より前の項目がすべて削除されます。
- 「全削除/前日まで削除」では「スケジュール/休日/記念日/すべて」の項目を選択する操作があります。

おしらせ

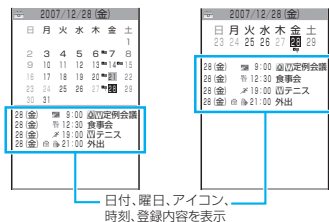
- 「全削除」の「休日」や「すべて」を選択したときは、祝日はリセットされてお買い上げ時の登録内容に戻ります。

● スケジュールの表示を切り替える

スケジュールには「1ヶ月表示」と「1週間表示」の2種類があります。⊕を押して確認したい日付を反転させると、選択した日付に登録されているスケジュールやTo Doリストの件数やアイコンを確認できます。

1 [表示切替]

[表示切替] を押すたびに「1ヶ月表示」/「1週間表示」が切り替わります。



青色の日付：土曜日
赤色の日付：日曜日・祝日・休日
ピンクの日付：記念日

- ：当日
- ：午前スケジュールが登録済み
- ：午後スケジュールが登録済み
- T：To Doリストが登録済み

祝日は「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律(平成17年法律第43号までのもの)」に基づいて作成しています。また、春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります(2007年12月現在)。

休日・記念日を登録する

- 休日・記念日はそれぞれ100件まで登録できます。ただし、お買い上げ時に登録されている国民の祝日は休日の登録件数に含まれません。
- 休日・記念日は1日に1件のみ登録できます。

<例：休日を登録する場合>

1 スケジュール画面 (P.372) ▶ [新規] ▶ 「休日」

- 記念日を登録する場合 ▶ 「記念日」

2 以下の項目から選択

年月日設定……休日・記念日を登録する年月日を入力します。

繰り返し……休日・記念日の繰り返しを設定します。

設定なし……登録した休日・記念日をその年のみ設定します。

毎年 (Y)……登録した休日・記念日を毎年の休日・記念日として設定します。

休日編集/記念日編集……休日・記念日の内容を入力します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

3 [完了]

お好みの画像をユーザアイコンとして設定する

マイピクチャに登録されている画像やアニメーションをユーザアイコンとして設定します。設定したユーザアイコンは、アイコン選択の画面で「」～「」と表示されます。ユーザアイコンを設定すると、アラーム通知時に設定した画像やアニメーションが表示されます。また、イルミネーション・ウィンドウには「」が表示されます。

- ユーザアイコンは最大5件まで設定できます。

1 スケジュール画面 (P.372) ▶ [ch] [機能] ▶ 「ユーザアイコン設定」 ▶ 「<未登録>」

■ **すでに設定されているユーザアイコンを変更する場合**

▶ 設定されている項目を選択

■ **ユーザアイコンの設定をすべて解除する場合** ▶ 「全解除」 ▶ 「YES」

ユーザアイコンが設定されている場合のみ解除できます。

2 フォルダを選択

お客様が作成したフォルダがある場合は、そこから画像を選択することもできます。

■ **スケジュールに登録されているアイコンを解除する場合**

▶ 「ユーザアイコン解除」 ▶ 「YES」

■ **スケジュールに登録されていないアイコンを解除する場合**

▶ 「ユーザアイコン解除」

3 画像を選択

選択した画像がプレビュー表示され、しばらくするとユーザアイコン一覧に戻ります。

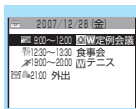
スケジュール・休日・記念日を確認する

登録したスケジュール・休日・記念日の内容を確認します。

1 スケジュール画面 (P.372) ▶ スケジュール・休日・記念日が登録されている日付を選択

「スケジュール一覧画面」が表示されます。

一覧表示では登録内容や設定内容が以下のようなアイコンで表示されます。



スケジュール一覧画面
機能メニュー▶P.375

スケジュール (設定したスケジュールアイコンを表示)

休日

記念日

To Doリスト

アラーム通知

毎日繰り返し

曜日指定繰り返し

毎年繰り返し

終日 (0:00 ~ 23:59) をまたぐスケジュール

2 項目を選択

スケジュール	休日	記念日
開始日時: 12:22 (金) 9:00 終了日時: 12:28 (金) 12:00 ※ 通知: する 要約: 資料参照 予定: 準 定明会議	月日: 12/24 (月) 内容: 代休	月日: 12/21 (金) W 内容: 結婚記念日

スケジュールの詳細画面 休日の詳細画面 記念日の詳細画面
機能メニュー▶P.375

スケジュール一覧画面 (P.374)

機能

スケジュール・休日・記念日詳細画面 (P.374)

新規登録……「スケジュールを登録する」→P.372
「休日・記念日を登録する」→P.374

編集……スケジュール・休日・記念日を編集します。

コピー……スケジュール・休日・記念日をコピーします。
コピー元に繰り返しの設定があっても、コピー先では解除されます。

クイック検索→P.371

アイコン別表示……アイコンを選択し、スケジュール・休日・記念日をアイコン別に表示します。繰り返しの設定しているスケジュール (D または W) は1件の項目として表示されます。

ユーザアイコン設定→P.374

To Doリスト切替……To Doリスト画面 (P.375) に切り替えます。

シークレット解除……シークレットモード/シークレット専用モードで登録したスケジュールを通常のデータに戻します。→P.134

i モードメール作成→P.200

メール添付……スケジュールを添付したメールを作成します。

デスクトップ貼付→P.121

i C送信→P.341

赤外線送信→P.339

i C全送信→P.341

赤外線全送信→P.340

microSDへコピー→P.330

削除……「1件削除/選択削除/全削除/前日まで削除」から選択します。「複数選択について」→P.44

- 「前日まで削除」を選択すると、表示中の日付より前の項目がすべて削除されます。
- 「全削除/前日まで削除」では「スケジュール/休日/記念日/すべて」の項目を選択する操作があります。

To Doリストを登録する

(To Doリスト)

To Doリストに用件を登録しておくと、予定の管理ができます。また、アラームでお知らせするように登録することもできます。

- 2004年1月1日から2037年12月31日まで登録できます。

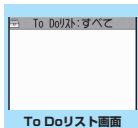
用件を登録/編集する

- 100件まで登録できます。
- 「内容」は必ず入力してください。「内容」を入力していないTo Doリストは登録できません。
- To Doリストのアラーム通知について→P.377

<例>：用件を登録する場合>

1 [MENU] ▶ [LifeKit] ▶ [To Doリスト]

[To Doリスト画面] が表示されます。



2 [ch] [機能] ▶ [新規登録]

■用件を編集する場合

■[ch] [機能] ▶ [編集]

☑のソフトキーは、用件未登録時には[新規]が、用件登録時には[編集]が表示されます。

3 以下の項目から選択

内容……用件の内容を入力します。全角100文字、半角200文字まで入力できます。

期 期日……用件の期日を設定します。

直接入力……年月日と時刻を設定します。

カレンダーから入力……カレンダーで年月日を選択し、時刻を設定します。

なし……期日を設定しません。

優先度……用件の優先度を「高」/「低」/「なし」から選択します。

カテゴリ……用件のカテゴリを「なし」/「プライベート」/「休日」/「旅行」/「仕事」/「会議」から選択します。

アラーム通知……設定した期日になったときのアラーム通知について設定します。

通知する……期日にアラーム通知します。

事前通知する……期日の何分前 (01~99分) にアラーム通知するか設定します。

通知しない……期日になってもアラーム通知しません。

その他の便利な機能

アラーム音選択……アラーム音を時刻アラーム音やメロディ、i モーション、ミュージックなどのフォルダから選択します。
アラーム音を鳴らさないときは「OFF」を選択します。

完了日※……用件の完了日を設定します。

直接入力……年月日を設定します。

カレンダーから入力……カレンダーで年月日を選択します。

なし……完了日を設定しません。

※：登録済みの用件で、「状態」が「完了」になっている用件を編集したときのみ利用できます。

4 [完了]

お知らせ

●「事前通知する」に設定した場合、アラーム通知されるのは事前通知に設定した時刻（To Doリストの01～99分前）のみです。To Doリストを設定した日付・時刻にはアラーム通知は行われません。

To Doリスト画面 (P.375) / 機能 To Doリスト内容確認画面 (P.376)

新規登録・編集→P.375

スケジュール切替……スケジュール画面 (P.372) に切り替えます。

状態……用件の状態を「予定／承諾／依頼／暫定／確認／拒否／完了／代理」から選択します。

「完了」を選択した場合は、完了日を設定します。

カテゴリー別表示※……用件を「すべて／なし／プライベート／休日／旅行／仕事／会議」から選択してカテゴリー別に表示します。

ソート／フィルタ※……条件を選択して、ソート機能で用件を並び替えたり、フィルタ機能で特定の用件のみを表示します。

デスクトップ貼付※→P.121

メール添付……用件を添付したメールを作成します。

i C送信→P.341

赤外線送信→P.339

i C全送信※→P.341

赤外線全送信※→P.340

microSDヘコビー→P.330

削除……「1件削除／選択削除※／完了済み削除※／全削除※」から選択します。「複数選択について」→P.44

●「完了済み削除」を選択すると、完了した用件がすべて削除されます。

※：To Doリスト画面でのみ利用できる機能です。

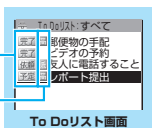
用件を確認する

1 To Doリスト画面 (P.375) ▶用件を選択

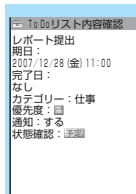
「To Doリスト内容確認画面」が表示されます。

用件の状態を表示します。設定した期日が過ぎるとアイコンが青色から赤色に変わります。

優先度を表示します。



To Doリスト画面
機能メニュー▶P.376



To Doリスト内容確認画面
機能メニュー▶P.376

アラーム通知のしかたを設定する

(アラーム通知設定)

「アラーム」、「スケジュール」、「To Doリスト」でアラームを通知するとき、「操作優先」にするか「通知優先」にするかを設定します。

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「時計」 ▶ 「アラーム通知設定」 ▶ 「操作優先」または「通知優先」

「操作優先」に設定した場合、待受画面表示中のときのみアラームを通知します。

「通知優先」に設定した場合、FOMA端末を操作しているときや通話中でもアラームを通知します。

アラーム通知の動作

● アラーム通知を設定すると

「アラーム」、「スケジュール」、「To Doリスト」でアラーム通知を設定すると、待受画面にアイコンが表示されます。



■ 当日の設定(過ぎた時刻の設定は除く)がある場合
「🔔」が表示されます。

■ 明日以降の設定がある場合
「🔔」が表示されます。

● 設定した時刻になると

各機能ごとに「アラーム通知動作」(P.378)のような動作でアラームを通知します。

● アラーム音にiモーションを設定すると、その映像や音声でアラーム通知を行います。

アラーム通知時に表示されるアニメーションは、設定したアイコンやカテゴリーによって変わります。

お知らせ

- 「スケジュール」、「To Doリスト」のアラーム音の音量は、「着信音量」の「電話」で設定した音量になります。
- 通話中の時刻アラーム音の音量は、「受話音量」で設定した音量になります。
- 通話中のアラームでのアラーム通知では、「スヌーズ通知する」に設定していても、スヌーズで通知は行いません。
- 「アラーム音選択」でiモーションを設定しても、通話中などiモーションを起動できないときは、時刻アラーム音とアニメーションでアラーム通知を行います。

<アラーム通知の優先順位>

● 「アラーム」、「スケジュール」、「To Doリスト」のアラーム通知が同じ時刻に設定されている場合、優先順位は以下のとおりです。

①アラーム ②To Doリスト ③スケジュール

アラーム通知できなかった場合は、待受画面に「🔔 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンを表示してお知らせします。

● アラーム音を止めるには

■ アラームのアラーム音

「スヌーズ通知しない」の場合

いずれかのボタンを押すとアラーム音、アニメーション/iモーションは停止します。もう一度いずれかのボタンを押すと、「ピピッ」という解除音が鳴り、表示を消すことができます。

「スヌーズ通知する」の場合

いずれかのボタンを押すとアラーム音、アニメーション/iモーションは停止し、アラームメッセージは「スヌーズ中・・・」と表示され、設定した鳴動間隔(分)で再度アラームを通知します。「スヌーズ中・・・」に「🔔」を押すと、「ピピッ」という解除音が鳴りスヌーズが解除されます。

■ スケジュール、To Doリストのアラーム音

いずれかのボタンを押すとアラーム音、アニメーション/iモーションは停止し、アラームメッセージが表示されたままになります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージは消えます。ただし、FOMA端末を閉じた状態でサイドボタンを押した場合は、アラーム通知の画面は消えません。

■ アラーム通知中に電話がかかってきた場合

アラーム通知を停止して着信の動作になります。「アラーム」のスヌーズも解除されます。

お知らせ

- 以下のようなときは、スヌーズが解除されます。
 - 音声電話やテレビ電話、プッシュトークの着信があったとき
 - 「アラーム通知設定」を「通知優先」の場合にアラーム、スケジュール、To Doリストのアラームが通知されたとき

通知できなかったアラームの内容を確認する

アラームを通知できなかった場合は、待受画面に「🔔 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンが表示されます。デスクトップアイコンから通知できなかったアラームの内容(未通知アラーム情報)を確認します。

1 待受画面表示中 ▶ 「🔔 (未通知アラームあり)」を選択


「アラーム」、「スケジュール」、「To Doリスト」の未通知アラーム情報が表示されます。

■ 「🔔」を消す場合

▶ 「CLR」(1秒以上)

「🔔」を消すと、未通知アラーム情報は確認できません。

2 内容を確認 ▶ CLR

待受画面に戻り、「 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンは消えます。

● アラーム通知動作

■ 待受画面表示中のとき

● アラーム


アラーム音が設定した鳴動時間 (01 ~ 10分) 鳴ります。「スヌーズ通知する」に設定している場合は、アラーム音が約1分間、設定した鳴動間隔 (01 ~ 10分の2桁)、設定した鳴動回数 (01 ~ 10回の2桁) 繰り返し鳴ります。ディスプレイにはアニメーション / i モーション、イルミネーション・ウィンドウにはアニメーションが表示されます。

● スケジュール・To Doリスト

アラーム音が約5分間繰り返し鳴り、ディスプレイにはアニメーション / i モーション、イルミネーション・ウィンドウにはアニメーションが表示されます。

■ 電源が切れているとき

● アラーム

「自動電源ON」の設定で「電源ONする」に設定している場合は自動で電源が入りアラームを通知します。「電源ONしない」に設定している場合は、電源が入らずアラームを通知しません。電源を入れた後も「 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンは表示されません。

● スケジュール・To Doリスト

設定した時刻になってもアラームを通知しません。ただし設定はそのまま残ります。

■ 通話中*のとき

受話口から時刻アラーム音 (ピッピピ…) が3回繰り返して鳴ります。ディスプレイにはアニメーションが表示されます。

■ i モード中 / メール送受信中*のとき



「待受画面表示中」の場合と同じようにアラームを通知します。

■ イヤホンマイク接続中のとき


「待受画面表示中」の場合と同じようにアラームを通知します。なお、アラーム音は「イヤホン切替設定」の設定に従ってイヤホンおよびスピーカから鳴ります。


■ ダイヤルロック設定中 / おまかせロック設定中 / オリジナルロック設定中のとき

● アラーム

「アラーム通知設定」の設定にかかわらず設定した時刻になってもアラームを通知しません。電源を切っている場合は、設定した時刻になっても電源が入らず、ロック解除後も「 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンは表示されません。オリジナルロック設定中は待受画面に「 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンが表示されますが、ダイヤルロック / おまかせロック設定中の場合、設定解除後、表示されます。

● スケジュール・To Doリスト

「アラーム通知設定」の設定にかかわらず設定した時刻になってもアラームを通知しません。オリジナルロック設定中は待受画面に「 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンが表示されますが、ダイヤルロック / おまかせロック設定中の場合、設定解除後、表示されます。

※「通知優先」に設定している場合の動作です。「操作優先」に設定している場合は、待受画面に「 (未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンが表示されます。

メールやアラーム内容を読み上げる

メール受信時やアラーム通知中に音声でメールの本文やアラーム内容を読み上げます。


おしらせ

- 読み上げる際には、音声で周囲にもれますので、ほかの人の迷惑にならないような場所へ移動してください。
- 読み上げの音量は「着信音量」の「電話」で設定した音量になります。「消去」、「ステップ」に設定している場合は「レベル2」の音量になります。

メールの本文を読み上げる

- あらかじめ「メール読み上げ設定」の「受信時読み上げ設定」を「有効」に設定してください。また、「読み上げ音声設定」で音声を変更することもできます。
- 「バイリンガル」が日本語表示に設定されている場合のみ読み上げます。


● FOMA 端末を閉じているときにサイドボタンを使って新着メールの本文を読み上げる

イルミネーション・ウィンドウに「」が表示されている場合に、FOMA 端末を閉じたまま、その本文を読み上げることができます。

- FOMA 端末を閉じた状態で読み上げるには、あらかじめ「サイドボタン設定」を「閉じた時有効」に設定してください。

1 FOMA 端末を閉じたまま 10秒以内に

メール / チャットメールの本文の読み上げを開始します。

- 「不在 / 新着確認設定」が「OFF」に設定されている場合
FOMA 端末を閉じたまま  を押した時点で、読み上げを開始します。

● FOMA端末を開いているときにメールの本文を読み上げる

以下のような場合に、メールの本文を読み上げることができます。

- FOMA端末を開いて操作中にメール／チャットメールを受信し、受信結果画面が表示されているとき
- 「i モード問い合わせ」を実行し、問い合わせ結果画面が表示されているとき
- 受信メール詳細画面を表示しているとき

<例：i モード問い合わせを実行した場合>

① 問い合わせ結果画面が表示されている間に☑【読上げ】

受信したメール／チャットメールの本文の読み上げを開始します。

■ 複数のメール／チャットメールを同時に受信した場合

受信日時の新しいメールから順に読み上げます。読み上げ中に☑を押して、次のメールを読み上げることができます。また、読み上げ完了後、自動的に次のメールを読み上げます。

おしらせ

- 読み上げ中に☑を押すと、次のメールを読み上げる前に「ピー」という音が鳴ります。読み上げ後に次のメールがない場合は、「ビピツ」という音が鳴り、メールの読み上げを終了します。
- 以下の場合、新着メール／チャットメールの読み上げは行われません。
 - メール連動型 i アプリのメールやSMS送達通知を受信した場合
 - 通話中または通信中の場合（ただし、パケット通信中は読み上げます）
 - マナーモード設定中で平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続していない場合
 - ミュージックプレーヤー再生中
 - ワンセグの視聴中／録画中
 - ビデオ再生中
- 送信元の名前とメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、「○○さんからのメール」という音声通知の後に本文を読み上げます。ただし、受信メール詳細画面では「○○さんからのメール」は通知されません。

アラーム通知中にアラーム内容を読み上げる

FOMA端末を閉じているときにアラーム通知があった場合、アラーム通知中に①を押すと、アラームを停止し、アラーム内容を読み上げます。

- 「不在／新着確認設定」を「ボイス」に設定している場合のみ読み上げを行います。

① アラーム通知中に①

読み上げを開始します。

読み上げる内容は以下のとおりです。

アラームの種類	読み上げる内容
アラーム	現在時刻
スケジュール	登録したスケジュールの要約または内容の20文字分
To Doリスト	登録した用件の20文字分

おしらせ

- 読み上げ中に再度①を押すと、読み上げを中止します。
- シークレットデータとして登録したスケジュールは読み上げません（「シークレットモード」、「シークレット専用モード」の場合を除く）。

自分の名前や画像を登録する

（マイプロフィール）

名前や自宅の電話番号、メールアドレスなど、お客様の個人情報を登録します。個人情報を登録しておくことで、FOMA端末の所有者を確認したり、文字入力（編集）画面で登録されている内容を引用できます。

- 自局番号を変更したり削除することはできません。
- 自局番号以外は登録したデータがFOMA端末に記憶されます。ほかのFOMAカードを差し込んでも、自局番号以外はFOMA端末に登録したデータが表示されます。

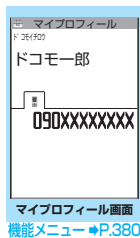
マイプロフィールを表示する

本機能を起動したときは名前、自局番号、1件目のメールアドレスのみ表示できます。

① MENU ▶ 「LifeKit」▶ 「マイプロフィール」

「マイプロフィール画面」が表示されます。

自宅の電話番号や住所などの個人データを登録している場合は、機能メニューから「全データ表示」を選択して端末暗証番号を入力すると、すべてのデータを表示できます。



おしらせ

- 2in1のモードがデュアルモードの場合は、マイプロフィール画面で⑤を押すとBナンバーの情報を表示できます。Aナンバーのプロフィール画面には **A**、Bナンバーのプロフィール画面には **B** が表示されます。
- 2in1 利用中にFOMAカードを入れ替える場合は、Bモードでマイプロフィールの初期化を行ってください。→P.380

機能 マイプロフィール画面 (P.379)

マイプロフィール編集→P.380

全データ表示……で登録内容を確認します。

名前コピー……マイプロフィールに登録されている名前をコピーします。

コピーした名前は、入力画面などで貼り付けることができます。「文字のコピー/切り取り/貼り付け」→P.399

電話番号コピー*1……現在表示している電話番号をコピーします。

コピーした電話番号は、入力画面などで貼り付けることができます。「文字のコピー/切り取り/貼り付け」→P.399

メール添付*2……マイプロフィールのデータを添付したメールを作成します。

対応 i アプリを利用*3……対応した i アプリの一覧画面を表示します。

地図を見る*3……マイプロフィールに登録されている位置情報を使ってサイトに接続します。

メール貼り付け*3……位置情報 URL を i モードメール本文に貼り付け、新規メールを作成します。

i C送信→P.341

赤外線送信→P.339

microSDへコピー→P.330

拡大表示⇄標準表示……表示する名前の文字サイズを切り替えます。

2in1 契約間合わせ*4……Bナンバーの情報を取得し、Bナンバーのマイプロフィール画面に登録します。

マイプロフィール初期化……自局番号以外のマイプロフィールを初期化（削除）して、お買い上げ時の状態に戻します。

電話番号削除*5……現在表示している電話番号を削除します。

*1：選択している項目によって機能名は「メールアドレスコピー/住所コピー/位置情報コピー/誕生日コピー/メモコピー」と表示されます。

*2：全データ表示中のみ利用できます。

*3：「全データ表示」表示中に、位置情報を反転しているときのみ利用できます。

*4：2in1のBナンバーのマイプロフィール画面を表示しているときのみ利用できます。

*5：選択している項目によって機能名は「メールアドレス削除/住所削除/位置情報削除/誕生日削除/メモ削除/静止画削除」と表示されます。

マイプロフィールを登録する

① **マイプロフィール画面 (P.379)** ▶ [編集] ▶**端末暗証番号を入力**

② **以下の項目から選択**

姓 姓……お客様の名字を入力します。漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、**名**と合わせて全角16文字、半角32文字まで入力できます。

フリガナ……お客様の名字を入力すると自動的に設定されますので必要に応じて変更してください。半角のカタカナ、英字、数字、記号で名前のフリガナと合わせて32文字まで入力できます。

名 名……名字と同様、お客様の名前を入力します。

フリガナ……名字と同様、お客様の名前を入力すると自動的に設定されますので必要に応じて変更してください。

電話番号……自局番号以外の電話番号を追加登録してアイコンを選択します。電話番号は26桁まで入力できます。

新しく電話番号を登録すると、マイプロフィール編集画面に「追加登録」が表示されます。この項目を選択すると電話番号を追加登録できます。

メールアドレス……メールアドレスを入力してアイコンを選択します。半角の英字、数字、記号で50文字まで入力できます。

メールアドレスが登録されていない場合は、「自動取得」を選択し、設定されているメールアドレスを i モードセンターから自動で取得できます。

1件目のメールアドレスを登録すると、マイプロフィール編集画面に「追加登録」が表示されます。この項目を選択するとメールアドレスを追加登録できます。

住所……郵便番号および住所（都道府県名/市町村名/番地/マンション名など）を順番に入力します。郵便番号は7桁の半角数字で入力します。郵便番号以外の住所は漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、全角50文字、半角100文字まで入力できます。

位置情報追加……位置情報を現在地を測定して登録するか、位置履歴から登録します。登録済みの情報内容を確認する場合は「位置情報詳細」、削除する場合は「位置情報削除」を選択します。

誕生日……誕生日（西暦/月/日）を入力します。設定できる西暦は、1800年から2099年までです。

メモ……メモを入力します。漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、全角100文字、半角200文字まで入力できます。

静止画……マイプロフィールで表示される静止画をカメラで撮影するか、またはマイピクチャから選択して設定します。「静止画解除」を選択すると、設定中の静止画を解除できます。

3 **【完了】**

お知らせ

- 自分のメールアドレスを変更したりシークレットコードを登録した場合は、本機能のメールアドレスの登録内容も変更してください（自動的には変更されません）。

個人データ（マイプロフィール）を引用する

個人情報に登録しておく、FOMA端末の所有者情報を確認したり、文字入力（編集）画面／iモードで登録されている内容を引用できます。

<例：iモードサイトで個人データを引用する>
選択する項目はサイトによって異なります。

1 個人データを引用するサイトを表示▶「マイプロフィール引用」を選択▶端末暗証番号を入力

引用できる項目が一覧で表示されます。

■ 引用する項目を指定する場合

▶ で引用しない項目のチェックを外す

■ 2in1のモードがデュアルモードの場合

▶「マイプロフィールA」または「マイプロフィールB」

2 **【完了】**

引用する項目が自動で入力されます。

お知らせ

- 住所情報を文字入力、iモードサイトで引用する場合、項目間に空白が入る場合があります。
- マイプロフィールを引用した場合、自動で入力された項目以外のデータが引用されることはありません。

相手の声や自分の声を録音する (通話中音声メモ / 待受中音声メモ)

音声メモには、音声通話中またはテレビ電話中に相手の声を録音できる「通話中音声メモ」と、待受画面表示中に自分の声を録音できる「待受中音声メモ」の2種類があります。

- 録音できる件数は、通話中音声メモまたは待受中音声メモのどちらか1件で、録音するたびに上書きされます。
- 録音できる時間は約20秒です。
- 録音した音声メモの再生、消去について→P.78

通話中に相手の声を録音する

1 通話中▶ **【録】**（1秒以上）

「ビッ」と鳴って録音がはじまります。録音時間（約20秒間）が終了する5秒前に「ビッ」と音が鳴ります。録音が終了すると「ビッピッ」という音が鳴り、「音声メモ録音中」の表示が消えて通話中画面に戻ります。

■ 録音を途中でやめる場合

▶ **【停止】**、 **【CLR】** または **【録】**（1秒以上）

を押した場合は、通話も終了します。

ただし、テレビ電話中は を押しても録音を中断することはできません。

お知らせ

- 録音中に電話がかかってきたときや「アラーム」、「スケジュール」、「To Doリスト」のアラームが通知されたり、ほかの機能を実行した場合は、録音を停止します。
- 機能メニューの各項目の操作中、テレビ電話の保留中などは録音することはできません。
- 2in1のモードがAモードまたはBモードの場合は、利用しない電話番号にかかってきた電話の相手の声を録音すると、音声メモの再生/消去画面には「★」が表示されず、再生できません。

待受中に自分の声を録音する

1 ▶ **【LifeKit】** ▶ **【待受中音声メモ】** ▶ **【YES】** ▶ **音声メモを録音**

「ビッ」と鳴ったら送話口に向かってお話しください。録音時間（約20秒間）が終了する5秒前に「ビッ」と音が鳴ります。録音が終了すると「ビッピッ」という音が鳴り、「音声メモ録音中」の表示が消えて「LifeKit」の一覧画面が表示されます。

■ 録音を途中でやめる場合

▶ **【停止】**、 **【CLR】** または **【録】**

を押した場合は、待受画面に戻りますが録音した音声は保存されます。

アラーム音や応答保留音を録音 ／再生する

(おしゃべり機能)

音声を録音して、オリジナルの着信音や応答メッセージとして設定します。

- 録音できる音声は「おしゃべり1、2」の2件です。
- 録音できる時間は約15秒です。
- 「おしゃべり機能」が録音されている場合は「おしゃべり機能画面」に「★」が表示されます。
- 本機能で録音した音声を設定できる機能は以下のとおりです。
 - 各種着信音（音声電話、テレビ電話、プッシュトーク、メール、チャットメール、メッセージR／F、非通知着信設定、マルチナンバー、2in1のBナンバー）
 - 各種アラーム通知音（アラーム、スケジュール、To Doリスト、通話料金通知）
 - 応答保留音
 - 応答メッセージ（伝言メモ）

音声を録音する

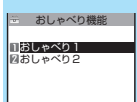
1 MENU ▶ 「LifeKit」▶ 「おしゃべり機能」▶ 項目を選択 ▶ 「YES」▶ 音声を録音

送話口に向かってお話しください。録音時間（約15秒間）が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴ります。録音が終了すると「ピッピッ」という音が鳴り、「おしゃべり録音中」の表示が消えて元の画面に戻ります。

■ 録音を途中でやめる場合

▶ ●【停止】、CLRまたは

録音中に☎を押した場合、待受画面に戻りますが録音した音声は保存されます。



おしゃべり機能画面
機能メニュー▶P.382

おしらせ

- 録音中に音声電話やテレビ電話、プッシュトークの着信があったときや「アラーム」、「スケジュール」、「To Doリスト」のアラームが通知されたり、ほかの機能を操作した場合は、録音を停止します。

録音した音声を再生する

1 MENU ▶ 「LifeKit」▶ 「おしゃべり機能」▶ 項目を選択

■ 再生を途中でやめる場合

▶ ●【停止】、CLRまたは

機能 おしゃべり機能画面 (P.382)

録音……音声を録音します。

再生……録音した音声を再生します。

消去……録音した音声を消去します。

通話時間・料金を確認する

(通話時間／料金)

音声通話、テレビ電話などの前回および積算の通話時間と通話料金を確認します。

- 音声電話とテレビ電話の通話を切り替えた場合、通話時間には音声電話とテレビ電話の合計の通話時間が表示され、通話料金には音声電話とテレビ電話の通話料金が個別に表示されます。なお、表示される通話料金は実際の通話料金と異なる場合があります。
- 通話時間は、音声電話通話時間とデジタル通信通話時間が表示され、かけた場合とかかっていた場合の両方がカウントされます。
- 通話料金は、かけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内(104)などに通話した場合は、「¥0」または「¥**」が表示されます。
- 通話料金はFOMAカードに蓄積されるため、FOMAカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金(2004年12月から積算開始)が積算通話料金に表示されます。
※901iシリーズより前に発売されたFOMA端末では、FOMAカードに蓄積されますが表示することはできません。
- 表示される通話時間および通話料金は、リセットすることができます。
- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、通話料金に消費税は含まれておりません。
- 2in1をご契約いただいている場合、通話時間と通話料金にはAナンバーとBナンバーの合計が表示されます。

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「時間／料金」 ▶ 「通話時間／料金」

項目	表示内容
通話時間	直前の通話時間の目安を表示（発信、着信どちらの通話でも表示）
通話料金	直前の通話料金の目安を表示（「音声通話」は音声電話、「デジタル呼（AV呼）」はテレビ電話、「デジタル呼（非制限デジタル）」は64Kデータ通信の料金を表示）
積算時間	前回リセットしたときから現在までの積算通話時間を表示（「音声通話」は音声電話、「デジタル呼（AV呼）」はテレビ電話、「デジタル呼（非制限デジタル）」は64Kデータ通信の時間を表示）
積算通話料金	前回リセットしたときから現在までの積算通話料金の目安を表示（音声電話、テレビ電話、64Kデータ通信の合計料金が表示）
前回積算時間リセット日時	積算通話時間をリセットした前回の日時を表示
前回積算料金リセット日時	積算通話料金をリセットした前回の日時を表示

おしらせ

- 前回および積算の音声電話通話時間やデジタル通信通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。
- ブッシュトーク、iモード通信、パケット通信の通信時間・通信料金、着もじの送信料金はカウントされません。iモード利用料などの確認方法については、iモードご契約時にお渡しする「ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）」をご覧ください。
- 着信中や相手呼び出している時間、音声電話とテレビ電話を切り替えている時間はカウントされません。
- 電源を切ると、通話時間は「0秒」、通話料金は「¥**」に戻ります。
- 電源を切っても、積算時間、積算料金の情報は残ります。
- WORLD CALL 利用時の国際通話料はカウントされません。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。

積算通話時間と積算通話料金をリセットする
(積算リセット)

「通話時間／料金」に表示される通話の積算時間および積算料金をゼロに戻します。

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「時間／料金」 ▶ 「積算リセット」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 以下の項目から選択

積算時間リセット……積算通話時間をリセットします。

積算料金リセット……PIN2コードを入力して積算通話料金をリセットします。

PIN2コードについて→P.130

積算通話料金の自動リセットを設定する
(積算料金自動リセット)

毎月1日のAM0:00になると、「通話時間／料金」に表示される積算通話料金が自動的にゼロに戻るよう設定します。

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「時間／料金」 ▶ 「積算料金自動リセット」 ▶ 端末暗証番号を入力

2 「自動リセット設定」 ▶ 「ON」 ▶ PIN2コードを入力

PIN2コードについて→P.130

■ 設定しない場合

▶ 「OFF」

おしらせ

- 積算料金自動リセットを「ON」に設定し、「メイン時計設定」で月を変更すると積算通話料金はリセットされます。
- 次の場合は積算料金自動リセットは「OFF」に設定されます。
 - FOMAカードを未挿入の状態電源を入れたとき
 - FOMA端末の電源を入れたときに表示されるPIN2コード入力画面で[OK]を押したとき
 - PIN2コードがロック中のとき→P.130
 - FOMAカードに異常があるとき

通話料金の上限を設定して知らせる

(通話料金通知)

「通話時間/料金」で表示される積算通話料金が本機能で設定した上限料金を超えると待受画面やアラームなどでお知らせします。

- アラーム通知は、積算通話料金が設定した上限料金を超えたときに一度だけ行います。
- 上限料金を超えても通常どおり電話をかけることができます。

1 MENU ▶ 「各種設定」▶ 「時間/料金」▶ 「通話料金通知」▶ 端末暗証番号を入力

2 以下の項目から選択

上限料金の設定……10～100,000円の範囲で10円単位で上限の料金を設定します。

通知設定

上限値通知設定……通話料金通知を行うかどうかを設定します。

アラーム音選択……アラーム音を選択します。
アラーム音を鳴らさないときは「OFF」を選択します。

アラーム音量…… でアラーム音量を設定します。

3 「完了」

おしらせ

- プッシュトーク、iモード通信、パケット通信の通話料金、着もじの送信料金は本機能の対象外です。
iモード利用料などの確認方法については、iモードご契約時にお渡しする「ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）」をご覧ください。

●アラーム通知の動作

通話終了後、積算通話料金が設定した上限料金を超えると次のような動作で通知します。

■上限値通知設定を「通知する」、アラーム音選択を「OFF」以外に設定している場合

積算通話料金が本機能で設定した上限料金を超えると、通話を終了して3秒後にアラーム音が約5分間鳴り、上限料金を超えたことを通知する画面が表示されます。アラーム音を止めるにはいずれかのボタンを押します。通知動作終了後、 または を押すと、待受画面に「 (通話料金通知)」のデスクトップアイコンが表示されます。



■上限値通知設定を「通知する」、アラーム音選択を「OFF」に設定している場合

積算通話料金が本機能で設定した上限料金を超えると、待受画面に「 (通話料金通知)」のデスクトップアイコンが表示されます。

●「 (通話料金通知)」の内容を確認する

待受画面に表示された「 (通話料金通知)」のデスクトップアイコンを選択して、通話料金通知の内容を確認します。

1 待受画面表示中▶ ▶「 (通話料金通知)」を選択▶端末暗証番号を入力

「通話料金通知」の内容が表示されます。

2 内容を確認▶ 【確認】

待受画面に戻り、「 (通話料金通知)」が消えます。

電卓として使う

〈電卓〉

FOMA端末で四則演算(＋、－、×、÷)を行います。

- 数字は10桁まで表示できます。また、小数点以下は9桁まで表示できます。
- 計算結果が10桁を超えた場合は、「E」と表示されます。

1 MENU ▶ 「LifeKit」▶ 「電卓」▶ 計算する

■「23+57」を計算する場合

$$\begin{array}{r} 23 + 57 = \\ \hline 80 \end{array}$$



電卓画面
機能メニュー▶P.385

■負の数を計算する場合

先頭の数字に「-」を付けた場合のみ、負の数の計算ができます。

$$\begin{array}{r} -23 + 57 = \\ \hline 34 \end{array}$$

おしらせ

● (または) は、次のようなときに使えます。

- ＋、－、×、÷、＝を押した後は の表示となり、 を押して計算を最初からやり直すことができます。
- 数字や小数点の入力中は の表示となり、 を押して間違えた数字や小数点を消去することができます。

機能 卓卓画面 (P.384)

デスクトップ貼付→P.121

テキストメモを作成する

(テキストメモ)

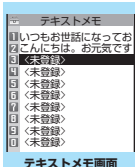
簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。作成したテキストメモはスケジュールの内容やメールの本文に貼り付けることができます。

- テキストメモは10件まで登録できます。
- テキストメモは全角256文字、半角512文字まで入力できます。

テキストメモを登録する

1 MENU ▶ 「LifeKit」 ▶ 「テキストメモ」

「テキストメモ画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.385

2 「<未登録>」を反転 ▶ [編集]

■すでに登録されているテキストメモの内容を変更する場合

▶変更する項目を反転 ▶ [編集]

3 内容を入力

テキストメモの内容を確認する

1 テキストメモ画面 (P.385) ▶ 項目を選択 ▶ 内容を確認

機能 テキストメモ画面 (P.385)

編集……テキストメモを編集します。

1 モードメール作成→P.200

スケジュール作成→P.372

デスクトップ貼付→P.121

1 C送信→P.341

赤外線送信→P.339

1 C全送信→P.341

赤外線全送信→P.340

microSDへコピー→P.330

テキストメモ情報……作成日時や分類を確認します。

分類……「なし/プライベート/休日/旅行/仕事/会議」から選択して分類します。

削除……「1件削除/選択削除/全削除」から選択します。「複数選択について」→P.44

辞典を利用する

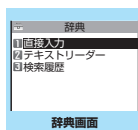
(辞典)

- 辞典は、各種文字編集画面の機能メニューからも利用できます。→P.386

辞典を起動する

1 MENU ▶ 「LifeKit」 ▶ 「辞典」

「辞典画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.386

2 以下の項目から選択

直接入力……単語を入力します。全角32文字、半角64文字まで入力できます。

テキストリーダー……テキストリーダーから単語を入力します。「文字を読み取る」→P.172

検索履歴……以前検索した単語の履歴から検索します。「検索履歴を使う」→P.386

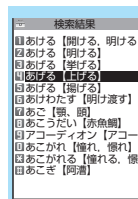
3 辞典の種類を選択

「検索結果画面(一覧)」が表示されます。

該当する単語がない場合は、入力した文字に近い単語にカーソルがあたって表示されます。

■前後の一覧を表示する場合

▶検索結果画面(一覧)▶



機能メニュー▶P.386

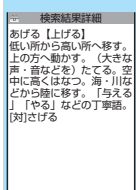
その他の便利な機能

4 単語を選択

「検索結果画面（詳細）」が表示されます。

■ 前後の単語を表示する場合

▶ 検索結果画面（詳細）▶



検索結果画面（詳細）
機能メニュー▶P.386

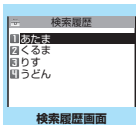
機能 辞典画面（P.385）

デスクトップ貼付▶P.121

検索履歴を使う

1 辞典画面（P.385）▶「検索履歴」

「検索履歴画面」が表示されます。



検索履歴画面
機能メニュー▶P.386

2 単語を選択

機能 検索履歴画面（P.386）

1件削除・全削除……検索履歴を1件または全削除します。

機能 検索結果画面（一覧・詳細）
（P.385、386）

ウィンドウ切替※1……検索結果と文字編集の画面を切り替えます。

コピー……文字をコピーします。

一覧画面：和英辞典と国語辞典は検索結果の【】内の文字を、英和辞典は検索結果の単語をコピー
詳細画面：範囲を指定してコピー

コピーした文字は、入力画面などで貼り付けることができます。

「文字のコピー／切り取り／貼り付け」→P.399

結果詳細から検索※2→P.386

別の辞典で検索……検索した単語を別の辞典で検索します。

参照編集※3……検索結果を見ながら文字編集をすることができます。「分割画面について」→P.393

※1：ウィンドウの切り替えができる場合のみ表示されます。

※2：検索結果画面（詳細）でのみ利用できる機能です。

※3：参照編集ができる場合のみ表示されます。

検索結果の詳細画面から、さらに検索する

1 検索結果画面（詳細）（P.386）▶ [Ch]【機能】▶「結果詳細から検索」

2 文字のはじめの位置で【始点】

3 文字の終わりの位置まで反転▶【終点】

4 辞典の種類を選択

5 単語を選択

その他の機能から辞典を利用する

以下のそれぞれの画面で、機能メニューから「辞典検索」を選択します。

・文字編集画面、メール詳細画面、メール本文入力画面を表示中

・サイトのページまたは画面メモを表示中

■文字編集画面、メール詳細画面、メール本文入力画面から辞典を起動すると

「直接入力」「範囲選択」「検索履歴」から選択することができます。

「範囲選択」を選択すると、調べたい単語を範囲選択することができます。

■サイトのページまたは画面メモから辞典を起動すると

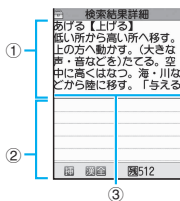
「直接入力」「サイト参照入力」「検索履歴」から選択することができます。

「サイト参照入力」を選択すると、サイトのページや画面メモを見ながら調べたい単語を入力することができます。

● 辞典の参照画面について


「参照編集」または「サイト参照入力」を選択すると、上下2つに画面が分割されます。

機能メニューから「ウィンドウ切替」を選択することによって操作できる画面が①と②で切り替わります。ニューロポインターでも切り替えができます。



■ 検索結果詳細画面から「参照編集」を選択した場合

- ① 辞典の詳細画面
- ② 文字編集画面
- ③ 区切り線

辞典を終了するときは、機能メニューから「辞典終了」を選択するか、①の画面に切り替えて  「終了」を押します。

■ サイトのページまたは画面メモから「サイト参照入力」を選択した場合

- ① サイトのページや画面メモの画面
- ② 検索語入力画面
- ③ 区切り線

検索語を入力したら、 [確定] を押します。検索語が入力された辞典選択の画面になります。

スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

(スイッチ付イヤホンマイク)

平型スイッチ付イヤホンマイク (別売) を使って電話をかけたり、受けたりします。

- 平型スイッチ付イヤホンマイクをFOMA端末に接続するには、端子キャップを開け、平型スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込んでください。→P.27
- 「ボタン確認音」の設定にかかわらず、電話を受けたり電話を切ったりしたときのスイッチ音は鳴ります。
- 着信音が鳴っているときに平型スイッチ付イヤホンマイクを接続すると、電話を受けてしまうことがありますのでご注意ください。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをFOMA端末に巻き付けしないでください。電波の受信レベルが低下する場合があります。また、通話中に平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをFOMA端末に近づけると、雑音が入ることがあります。

● スイッチを使って電話をかける

① 待受画面表示中に平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「イヤホンスイッチ発信設定」で設定した電話番号に電話がかかります。

■ 電話帳一覧画面から電話をかける場合

▶ 電話帳一覧画面 ▶ かけたい電話帳を反転 ▶ スイッチを1秒以上押す

「ビッ」という音が鳴り、電話帳に登録されている1番目の電話番号に電話がかかります。リダイヤル/発信履歴画面 (一覧)、着信履歴画面 (一覧) から電話をかけることもできます。

■ 電話帳詳細画面から電話をかける場合

▶ 電話帳詳細画面 ▶ かけたい電話番号を表示 ▶ スイッチを1秒以上押す

「ビッ」という音が鳴り、選んだ電話番号に電話がかかります。

リダイヤル/発信履歴画面 (詳細)、着信履歴画面 (詳細)、直進画面から電話をかけることもできます。

電話番号入力画面でスイッチを1秒以上押して電話をかけることもできます。

② 通話が終了したら、平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ビッビッ」という音が鳴り、電話が切れます。

● スイッチを使って電話を受ける

① 電話がかかってきたら、平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押す

FOMA端末を折り置んだ状態でスイッチを押してもかかってきた電話を受けることができます。

■ 音声電話を受ける場合

「ビッ」という音が鳴り、音声電話を受けます。

■ テレビ電話を受ける場合

「ビッ」という音が鳴り、FOMA端末を折り置んだ状態では代替画像で、開いた状態では自画像でテレビ電話を受けます。

■ フッシュトークを受ける場合

確認音が鳴り、フッシュトークを受けます。

② 通話が終了したら、平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ビッビッ」という音が鳴り、電話が切れます。

お知らせ

- 「キャッチホン」をご契約の場合は、通話中にかかってきた電話に平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押して出ることができます。また、スイッチを1秒以上押しして通話中の電話を切り替えることができます。ただし、スイッチを押して通話を終わらせることはできません。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを連続して押し離したりしないでください。自動的に電話を受けてしまうことがあります。
- プッシュトークの場合、スイッチを1秒以上押しても切れません。

イヤホンをつないで電話をかけるときの相手を選ぶ

(イヤホンスイッチ発信設定)

通話する相手を設定しておけば、平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)などを接続しているとき、スイッチを1秒以上押しただけで音声電話やプッシュトークをかけることができます。

- 本機能には、FOMA端末(本体)の電話帳に登録されている電話番号を設定できます。
- FOMA端末を折り畳んだ状態でも、平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押しして音声電話やプッシュトークをかけることができます。

1 MENU ▶ 「各種設定」▶ 「発信」▶ 「イヤホンスイッチ発信設定」▶ 以下の項目から選択

音声発信……電話帳に登録されている電話番号を選択します。電話帳の検索のしかた→P.98

プッシュトーク発信……プッシュトーク電話帳に登録されている電話番号またはグループを選択します。→P.90

OFF……発信設定をしません。

お知らせ

- FOMAカードの電話帳は設定できません。
- 本機能に設定した電話番号が2in1の設定により利用できない場合は、平型スイッチ付イヤホンマイクなどのスイッチを使った発信ができなくなります。

イヤホンマイクをつないで自動で電話を受ける

(オート着信設定)

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)などを接続しているとき、スイッチを押さなくてもかかってきた音声電話やテレビ電話、プッシュトークを自動で受けるようにそれぞれ設定します。

- 音声通話中、テレビ電話中、プッシュトーク通信中、64Kデータ通信中は、本機能によって自動で電話を受けることはできません。
- FOMA端末を折り畳んだ状態でも自動で受けることができます。

1 MENU ▶ 「各種設定」▶ 「外部接続」▶ 「オート着信設定」▶ 以下の項目から選択

音声着信……音声着信を設定します。

テレビ電話……テレビ電話を設定します。

プッシュトーク……プッシュトークを設定します。

2 「オート着信あり」▶ 呼出時間(001~120秒の3桁)を入力

- 無効にする場合
▶「オート着信なし」

お知らせ

- テレビ電話をオート着信した場合、相手側には代替画像が表示されます。機能メニューから「自画像切替」を選択するとカメラ映像に切り替えることができます。
- 「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」を同時に設定している場合に本機能を優先させるには、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」の呼出時間よりも本機能の呼出時間を短く設定してください。
- 「呼出時間表示設定」で設定した無音時間がオート着信設定の呼出時間より長いと、呼出動作を行わず、オート着信に移行します。呼出動作を行ってからオート着信に移行させるには、オート着信設定の呼出時間を無音時間よりも長く設定してください。
- プッシュトークがかかってきたとき、オート着信に移行する時間は、プッシュトークの「呼出時間設定」と「オート着信設定」の呼出時間のうち、短いほうが優先されます。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクを着信中に接続しても、オート着信は動作しませんが、着信中に接続を外すとオート着信は動作します。

イヤホンマイクをつないだときに使うマイクを選ぶ

(イヤホン接続時マイク切替)

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)などを接続しているときに使うマイクを、FOMA端末側のマイクにするか、イヤホンマイク側のマイクにするかを設定します。

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「外部接続」 ▶ 「イヤホン接続時マイク切替」 ▶ 「端末マイク」または「イヤホンマイク」

マイクのないイヤホンを接続する場合は、「端末マイク」を選択してください。

おしらせ

- 「イヤホン接続時マイク切替」を「端末マイク」に設定するとハンズフリーをONに設定した場合と同じマイク感度になります。イヤホンマイクを接続した場合、送話口に近づけて通話する必要はありません。

各種機能の設定を初期状態に戻す

(設定リセット)

各機能の設定をお買い上げ時の設定内容に戻します。

「端末初期化」と「設定リセット」は異なります。間違えないようにしてください。間違えて「端末初期化」を行うと、ご購入後に登録したデータもすべて削除されます。→P.389

- 設定リセットされる機能について、詳しくは「メニュー機能一覧」(P.434)をご覧ください。
- パソコンなどの外部機器と接続している場合、「USBモード設定」はお買い上げ時の設定内容に戻りません。
- 以下の機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すには、各機能の設定リセットを行ってください。
 - iモード設定リセット(iモード) → P.190
 - メール設定リセット(メール) → P.225
 - ビューアタイプ設定リセット/スタンダードタイプ設定リセット(フルブラウザ) → P.299

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「その他」 ▶ 「設定リセット」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

■ 顔認証が有効に設定されている場合
▶ 正面を向いて顔全体が画面に写るように合わせる

■ リセットしない場合
▶ 「NO」

FOMA 端末をお買い上げ時の状態に戻す

(端末初期化)

登録されているデータを削除し、各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

「端末初期化」を行うと、電話帳やメールなどの個人データ、ダウンロードした画像やメロディ、iアプリ、PDFデータ、カメラで撮影した写真(静止画)や動画など、お客様の大切なデータがすべて削除されます(保護されているデータも削除されます)。

- お買い上げ時に登録されているデータは削除されません。
- お買い上げ時に戻る設定については、「設定リセット」をご覧ください。
- 「設定リセット」の対象となる機能と次の機能やデータは、お買い上げ時の状態に戻ります。

- メールデータ*1
- メールフォルダ*1
- デコメテンプレート*1
- チャットメールのチャットメンバー*1
- iモード設定
- サイト閲覧履歴
- ホーム
- ビューアタイプ設定
- スタンダードタイプ設定
- iチャンネル設定
- チャンネル一覧
- ソフト一覧
- iアプリの自動起動設定
- iアプリ実行情報
- 通話時間/料金
- きせかえツール
- ポーズダイヤル
- 端末暗証番号
- 学習履歴(文字入力の学習履歴クリア)
- To Doリスト
- スケジュール
- テキストメモ
- 音声メモの再生/消去
- 動画メモの再生/消去
- 音声メモ
- おしゃべり機能
- メール設定*1
- メッセージ
- 音楽利用履歴情報
- Music&Videoチャンネルの配信番組
- Bookmark
- 画面メモ
- ラストURL
- Internet
- 着もじの送信メッセージ履歴
- 追加サービス
- マルチナンバー(電話番号設定)
- FOMA端末(本体)電話帳*2
- ブッシュトーク電話帳*2
- グループ設定*2
- 着信履歴*1
- リダイヤル/発信履歴*1
- 受信アドレス一覧*1
- 送信アドレス一覧*1
- メールメンバー*1
- チャットグループ*1
- ユーザ辞書*1
- ダウンロード辞書*1
- 位置履歴(GPS機能)
- 現在地通知先登録データ(GPS機能)
- 外部ICカード情報(ICカード認証設定)
- 顔認証設定の画像登録データ
- 通信履歴表示(電話帳お預かりサービス)
- お客様が追加したデータ*3
- メニュー画面設定の操作履歴
- クイック検索履歴

- テキストリーダー
- バーコードリーダー
- 辞典の検索履歴
- キャラ電
- PDFデータ
- 番組、楽曲の再生中断情報
- デコメ絵文字
- 直デン※2
- ソフトウェア更新予約情報
- ソフトウェア更新自動更新設定
- ワンセグの予約録画結果
- ワンセグのテレビリンク
- ワンセグのチャンネルリスト選択
- ワンセグの視聴予約／録画予約リスト

※1：2in1のモードがAモードまたはBモードで表示されていないデータがある場合でも、すべてのデータが初期化されます。

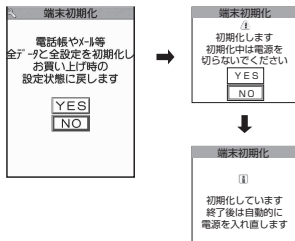
※2：2in1のモードがAモードでB設定の電話帳データが表示されていない場合でも、B設定の電話帳データも初期化されます。

※3：登録したデータ、ダウンロードしたデータ、iアプリのソフト、カメラで撮影した静止画や動画、ワンセグのビデオの本体データ、しおり静止画などです。

- お客様が編集したグループ名やフォルダ名などはお買い上げ時の状態に戻ります。
- シークレットデータ、シークレットフォルダのデータも削除されます。
- 「端末初期化」を行うときは、電池をフル充電しておいてください。電池残量が不十分の場合は、初期化できないことがあります。
- 「端末初期化」を行っているときは、電源を切らないでください。
- 端末初期化を行っているときは、ほかの機能を使用できません。また、音声電話、テレビ電話、プッシュトークの着信やメールの受信などもできません。

●「端末初期化」を行うと、FOMA端末はお買い上げ時の状態に戻ります。FOMA端末に登録した内容は、必要に応じてメモを取ったり、ドコモケータイdatalink (P.421) や microSDメモリーカードを利用して保管することをおすすめします。

2 「YES」▶「YES」



端末の初期化が開始されます。初期化が終了するまでに数分かかる場合があります。

端末の初期化が終了すると、自動的に再起動した後、ソフトウェア更新の自動更新設定についての説明が表示されます。

■ 端末初期化が正常に終了しなかった場合

▶電源が入った後に「OK」再度初期化が実行されます。

おしらせ

- 端末初期化を行った場合、iチャンネルのテロップは表示されなくなります。情報が自動更新されるか、**[ch]**を押して最新の情報を受信すると、テロップも自動的に流れるようになります。
- パソコンを用いるデータ通信に関する設定は初期化されません。
- おサイフケータイ対応 i アプリと IC カード内のデータは削除されません。

1 MENU▶「各種設定」▶「その他」▶「端末初期化」▶端末暗証番号を入力

■ 顔認証が有効に設定されている場合

▶ 正面を向いて顔全体が画面に写るように合わせる